

新世紀へ羽ばたく漁協青年部

-海の日を記念して-

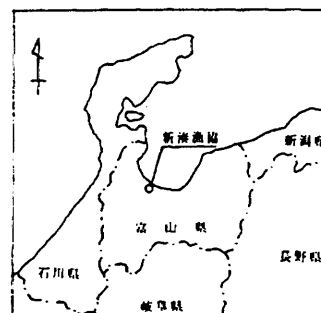
新湊漁協青年部

部長 尾山正男

1. 地域の概況

新湊市は、富山湾の最奥部に位置しており、古くから漁業の盛んなところである。

海岸線は、東西に7～8kmと短いが、海脚と海底谷が複雑に入り組んで好漁場の要因となっている。



【図1 位置図】

2. 漁業の概要

私が所属している新湊漁協は、正組合員が407名、漁業経営体数は78経営体の中規模の組織で、漁業種類は定置網をはじめ、イカ釣、小型底曳網、カゴ縄、刺網等多くの漁業が営まれている。

平成7年度の漁獲量は6,064トン、金額27億円で、県内第2位の水揚げであるが、魚種は県下一豊富な地域である。

3. 研究グループの組織と運営

新湊漁協の青年部は平成7年9月に33名で設立され、構成員は定置・小型底曳・イカ釣・延縄・カゴ縄等の漁業に従事している。

運営は、漁協と新湊市の助成でまかない、設立より1年余りになるが、ヒラメ・マダイの中間育成をはじめ、県や市の公共機関や一般市民の団体グループと積極的に連携して活動を行ってきている。

4. 研究・実践活動課題選定の動機

私たち青年部は、漁業の発展を目指して、次の3つの目標を定めた。

- ①新湊産のブランド向上
- ②漁業の町としての賑わい
- ③水産業の発展

この目標達成のために、私たちは2回にわたるインターネットの講習会、水商連青年部（魚商・加工青年部）とタイアップしての「大漁フェア」を開催した。設立してわずか2ヶ月での「大漁フェア」では、会場の運営から広告宣伝、鮮魚の仕入れ販売、地曳網や魚のさばき方教室等数々のイベントを行い、会場ではベニズワイガニ、シロエビ、定置網の魚等、新湊の特長である豊富な種類の鮮魚が所狭しと並べられた。

約5万人の来場者を数え700万円余りの売上を記録し、イベントは大成功であった。市民の方々から「キトキト（新鮮な）の魚が安く買えた」「子供たちが地曳網に参加でき大喜びだった」等、大好評であった。

しかし、はじめに掲げた3つの目標を達成するには、漁協内部だけの活動にとどまらず、広く一般市民や行政と連携して漁業をアピールし、これらの目標だけでなく、漁業が抱える様々な問題点（後継者不足や魚価安等）も解決していきたいと思った。

そこでまず、昨年より「海の日」が祝日となったことで、一般市民や行政と協力して、イベントを行うことにした。

5. 研究・実践活動状況及び効果

私たちは、かねてより誘いのあった秋田県の劇団「わらび座」に、「海の日」となった7月20日に舞踏劇『海』の公演を依頼して、同日、市民とともに海岸清掃やバーベキュー大会を開催し、漁業者と市民が共に祝えるイベントにしようと考えた。

公演の日は、運良く7月20日に内定し、2月には青年部執行部が市民団体グループとの連日にわたる交渉の結果、ようやく各団体の協力を承諾してもらった。

また、資金的な面では、新湊市や新湊中央文化会館が一体となって全面的にバックアップして頂けることになり、私たちはチケットの販売と並行して行うイベントに全力を尽くすこととなった。

4月の初旬に各団体に集まってもらい、第1回目の実行員会を開催した。実行委員会の委員長には、当青年部の塩谷君が選出された。その後、数回の実行委員会を経て、協賛金の依頼や海岸清掃、バーベキュー大会等の詳細なことを討議した。

会議には、一般企業の方や教育委員会、学校の先生方も出席され、私たち青年部にとって一つ一つの言葉遣いや運営等、どれをとっても緊張の連続であった。

会議の席上や終わってからも、漁業が抱えている問題点（魚価の低迷・後継者不足・操業上の課題等）が話題となった。

一般の市民や事業者からは、概ね「新鮮な魚の供給者として幾つかの問題点はあるが、克服して頑張っ欲しい。我々も新製品の開発やコストダウンによって問題点をクリアしてきたんだ。」と激励され、心強く思った。

6月初旬にはチケットも完売され、海岸清掃・バーベキューの準備も整い、いよいよ当日を迎えることとなった。

7月20日当日、午後からの「わらび座」公演に向けて9時から準備・リハーサルが始まった。

ホールには100枚の大漁旗が飾られ、異様な雰囲気の中で公演は始まった。期待どおり、「海の日」を記念すべく、胸に響く素晴らしい公演となった。

感動の中、カーテンコール終了後も全員の拍手が鳴りやまず、席を立つ人は誰もいなかった。何ヶ月もかけて苦労した努力が報われ、部員一同ほっと胸をなでおろした。

休む間もなく、地元小学生100名、実行委員会、各青年部の家族等約180名による漁港の海岸清掃が行われた。

海岸清掃中、水商連青年部の協力によるバーベキュー大会の準備が整った。

「わらび座」の団員を含めて総勢200名の大バーベキュー大会が漁協のセリ場で始まった。手配したバーベキューセットの他に、仲買人の方々からは、スルメイカやクロダイ、ヒラメ等の差し入れもあり、飲むほどに段々とボルテージが上がってきた。

仮設のステージでは、ドラム缶等を太鼓に見立てて「わらび座」によるソーラン節や沖揚げ音頭等の大熱演の始まりである。

漁協・水商連等青年部も負けじと笛やカゴを持ち出しての獅子舞の乱舞である。延々と2時間近くも競演は続き、市場内は時ならぬ喧噪に包まれた。

興奮の冷めやらぬ中、第1回「海の日」のイベントは全て終了した。

その後、9月14日に開催した「ふれあいファンタジー・ねるとんパーティー」には、漁協・魚商・加工の青年部の独身男性25名に対して、市内外の独身女性からの申し込みが殺到し、うれしい悲鳴を上げた。

私たちの今までの活動により、最初に掲げた3つの目標は、行政や一般市民と共に活動することによって少しずつ前進しているように思われた。

これまでの活動により、次のような成果が得られた。

- ①大漁フェア・清見村グリーンフェスタの鮮魚販売等で、新湊産の鮮魚の再認識・宣伝ができたこと。
- ②この1年間に、20代の若者が約10名も漁師や漁協職員になったこと。
- ③JCや商工青年部と繋がりができ、漁業の発展のため、また新湊産の鮮魚の宣伝や販売等の協力体制ができたこと。

6. 波及効果

私たち青年部は、数ヶ月にわたる実行委員会での同年代の若者とのふれあいを通して、各産業も様々な問題点を克服して今日に至ったことを知り、我々も努力、工夫しようという気運が盛り上がった。

また、いろいろな人達との交流により、青年部員一人一人の視野が広がり、活動意識の高まりが見られるようになった。

さらに、実行委員会を通して、各産業の人たちに漁業の実態を知ってもらうことができ、私たち青年部の今後の活動にも協力してもらえることとなった。

7. 今後の課題

私たちは、何といたっても漁業を活力のある産業にすることが究極の目的である。

もちろん、技術の向上に努めることだけではなく、地域社会の一員として行事に関わりながら、一般市民との繋がりを大切に、漁業を発展させていきたい。

そのためには、まず、退職金や保険制度を完備して、高卒や大卒の人に、就職時の職業として選択してもらえるような職場環境を整えたい。

さらに、私たちはもっと魚や漁業の情報を日本中に発信しなければ、漁業の発展はないものと考え、今後は、インターネットにホームページを開設して、新湊浜情報の掲載や鮮魚の販売を計画している。

表1 新湊漁協青年部の活動状況

年月日	イベント・行事	内 容	協力団体等
平成7年 10月 12月	インターネット講習会	・パソコンを使った講習会	N T T新湊 N T T高岡 N T T金沢
平成7年 11月	「大漁フェア」	・鮮魚即売 ・お魚さばき方教室 ・ミニせり ・地曳網、大漁鍋 ・バーベキュー ・魚すくい取り	水商連青年部 漁協婦人部 富山県漁連 漁協職員
平成8年 5月	「清見村グリーンフェスタ」イベント協力	・植樹祭 ・森と川と海の世界（パネル展示） ・鮮魚販売	清見村役場 富山県漁連
平成8年 7月	「海の日」記念行事	・「わらび座」新湊公演 ・海岸清掃 ・バーベキュー大会	※別表参照
平成8年 7～8月	中間育成	・マダイ・ヒラメ中間育成	富山県
平成8年 9月	ふれあいファンタジー 「ねるとん大作戦」	・独身女性との交流会	水商連青年部 ふれあい会館
平成8年 9月	「国民文化祭」	・ガラス玉のインテリア作り	富山県 新湊市 市観光協会
平成8年 10月	「新湊産業海鮮祭り」	・小魚のすくい取り ・イベント協力	新湊市 市観光協会
平成8年 11月	「実技講習会」	・ロープワーク ・講演会	漁具・漁網店 製網会社
平成8年 12月	「お魚さばき方教室」 (新湊高校)	・フクラギ（ブリ当歳漁）のさばき方指導	県魚食普及協議会、県漁連

※（別表） 海の日「わらび座」の「海」を観る会の協力団体

1 (社)新湊青年会議所	10 新湊JA青年部
2 新湊商工会議所青年部	11 伏木富山港建設工事安全協議会
3 新湊水商連青年部	12 わらび座を愛する会(市民グループ)
4 新湊漁協婦人部	13 新湊市教育委員会
5 しんみなと女性の会	14 新湊市水産係
6 新湊市母親クラブ連絡協議会	15 富山新港港湾振興会
7 新湊市PTA連絡協議会	16 富山県漁連
8 新湊すし組合	17 新湊市中央文化会館
9 新湊市ヨット協会	



写真1 「大漁フェア」 フクラギ（ブリ当歳魚）のさばき方教室



写真2 「大漁フェア」 キトキト（新鮮な）魚の販売



写真3 「わらび座公演」新湊文化会館ロビーの大漁旗 100枚



写真4 わらび座と小学生によるソーラン節共演



写真5 「海の日」市民とともに海岸清掃

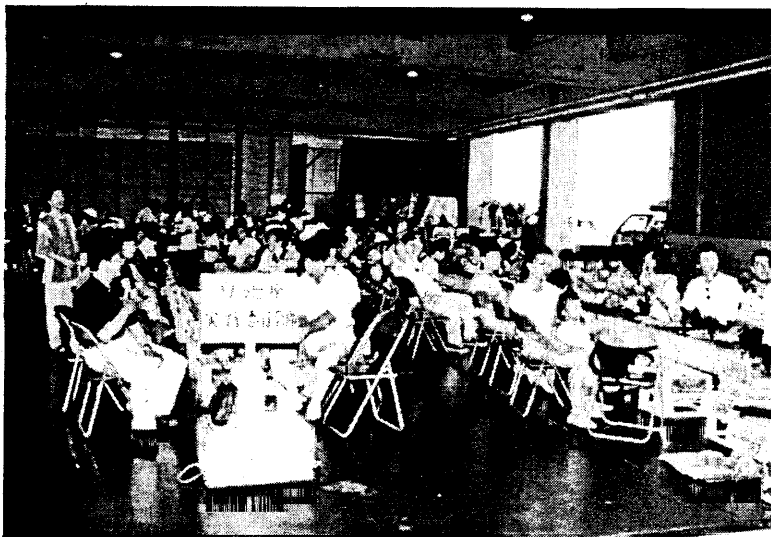


写真6 総勢200名による漁協セリ場でのバーベキュー大会



写真7 「バーベキュー大会」 わらび座の皆さんによる熱演



写真8 「バーベキュー大会」 漁協・水商連等の青年部による獅子舞乱舞



写真9 「ねるとん大作戦'96」 独身女性との交流会